

### 3 認知症 町の取り組み

身近な人が認知症になったとき、どこに相談すればよいか、どんな支援が受けられるのか、そしてどのように関わればよいか。皆さんもできることから協力してみませんか。

#### ■問合せ

保健福祉課地域支援係 ☎72-6910  
 那須町地域包括支援センター  
 ☎71-1138  
 那須町保健センター ☎72-5858

#### 認知症 町の相談窓口

町では、「よりよい隊（認知症地域支援推進員）」が認知症に関する相談を受けます。「よりよい隊」は、相談者に必要な情報を伝え、医療機関や介護サービス事業者等の支援機関へつなぐ役割をする専門職です。

役場保健福祉課、保健センター、地域包括支援センターに配属されています。ご自身や家族、近所の方で認知症の心配ごとがあるときは気軽ににご相談ください。

#### 認知症初期集中支援チームが支援します

認知症初期集中支援チームは、医療・介護の専門職と認知症の専門医で構成されたチームです。今後の対応を一緒に考え、日常生活の困りごとが改善できるようお手伝いします。家族だけで抱えずに早めにご相談ください。

#### 【対象となる方】

- 町に住民登録があり、在宅で生活している40歳以上の方で、認知症が疑われる方のうち、次のいずれかに該当する方。
- 認知症の診断を受けていない方
- 医療、介護サービスを受けていない、または中断している方
- 認知症による症状が強く、家族などが対応に困っている方

#### おかえりサポート事業

おかえりサポート事業は、認知症の方が外出して帰れなくなったとき早期に発見するための取り組みです。

家族などが、認知症の方の情報を事前に町へ登録し、行方不明になった際に町から警察や協力事業所へ情報提供を行います。

#### 身近な地域の応援者「認知症サポーター」

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の方や家族に出会った時にそつと見守り手助けをする応援者です。



町では、認知症サポーター養成講座を開催しています。小中学校や事業所、趣味のグループ等、おむね10人以上の参加者があれば無料で開催します。

#### 【講座の内容】

- 認知症に関する町の現状
- 病気への理解、対応の仕方など

全1回（90分）の講座で、寸劇を取り入れた親しみやすい内容です。お気軽にお問い合わせください。

#### 【認知症サポーターステッカー】

認知症の方とその家族に対する支援に積極的に取り組む事業者等に、認知症サポーターステッカーを交付しています。



町内の事業所等で、認知症サポーターが1人以上いれば交付の対象になります。交付を希望する事業所等や、交付を受けた事業者等を知りたい方はお問い合わせください。

#### 認知症の方を見かけたら

さりげなく声を掛け手助けをしてあげましょう。

#### 【対応のポイント】

- まずは見守る
- 余裕をもって対応、急がせない
- 声をかける時は一人で、前からやさしい口調で、はっきりとした話し方で
- 相手の言葉に耳を傾けゆっくり

#### 【このような方を見かけたら警察に連絡を】

- 道路の真ん中を歩いている

- 車が来ていても、信号が赤でも道路を渡るうとする
- 夜中や早朝に、一人でもくもくと歩いている
- パジャマやはだして外出など身なりが整っていない
- 季節に合う服装をしていない
- 傘なしで雨の中を歩いている



「世界アルツハイマー月間」の9月、役場1階市民ホールで認知症に関するパネルの展示を行いました。



国際医療福祉大学の学生の協力のもと、認知症クイズや対応の心得など、にぎやかな展示となりました。